

地区拡大地図

NO.3 地区名：本谷・大屋式・大井川・馬荷

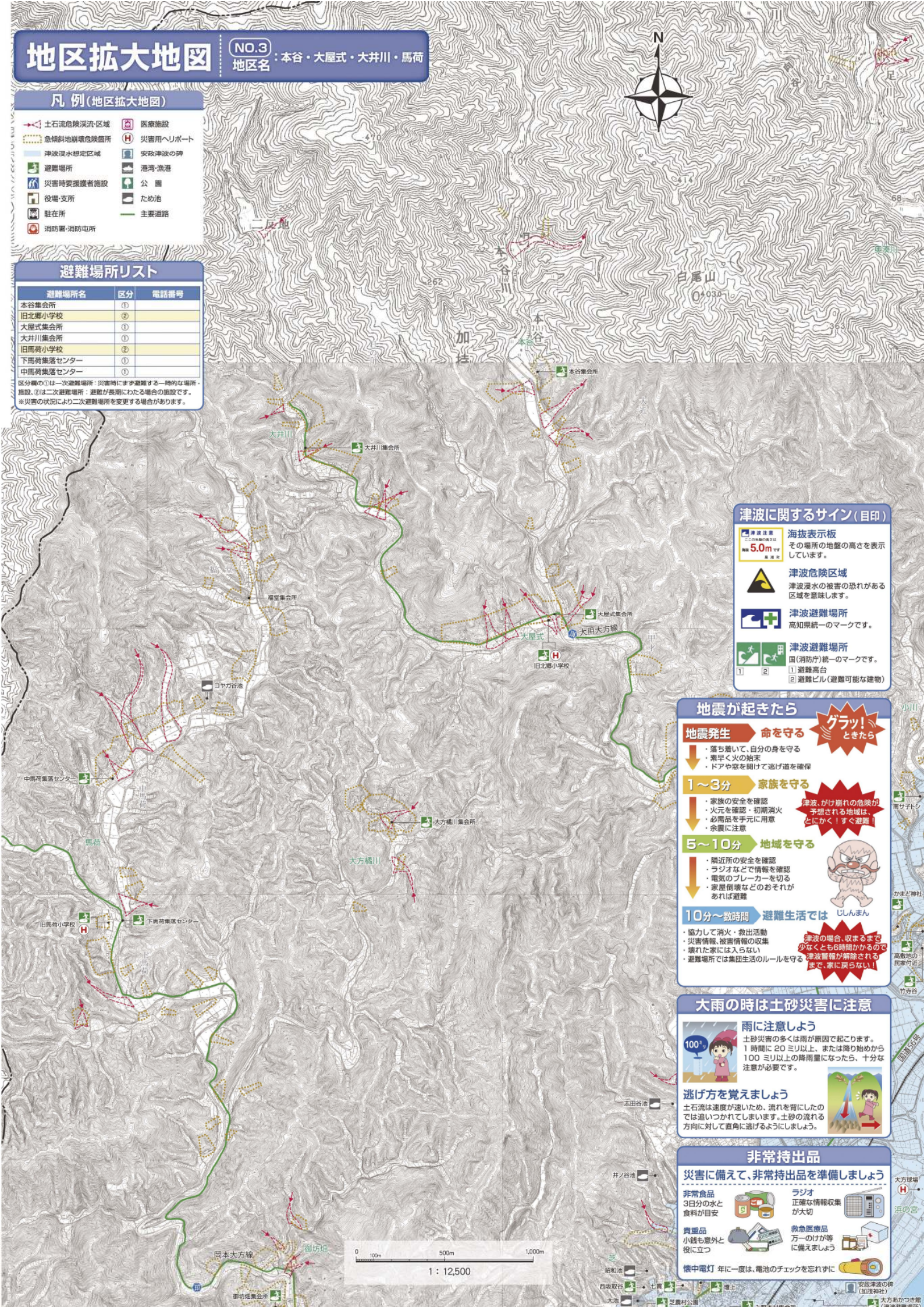
凡例(地区拡大地図)

- 土石流危険渓流区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 津波浸水想定区域
- 避難場所
- 災害時要援護者施設
- 役場・支所
- 駐在所
- 消防署・消防屯所
- 医療施設
- 災害用ヘリポート
- 安政津波の碑
- 港湾・漁港
- 公園
- ため池
- 主要道路

避難場所リスト

避難場所名	区分	電話番号
本谷集会所	①	
旧北郷小学校	②	
大屋式集会所	①	
大井川集会所	①	
旧馬荷小学校	②	
下馬荷集落センター	①	
中馬荷集落センター	①	

区分の①は一次避難場所、災害時にまず避難する一時的な場所・施設、②は二次避難場所、避難が長期にわたる場合の施設です。
※災害の状況により二次避難場所を変更する場合があります。



津波に関するサイン(目印)

- 海拔表示板**
その場所の地盤の高さを表示しています。
5.0m以上
- 津波危険区域**
津波浸水の被害の恐れがある区域を意味します。
- 津波避難場所**
高知県統一のマークです。
- 津波避難場所**
国(消防庁)統一のマークです。
① 避難高台
② 避難ビル(避難可能な建物)

地震が起きたら

- 地震発生 命を守る** **グラッ!**
ときたら
 - ・落ち着いて、自分の身を守る
 - ・素早く火の始末
 - ・ドアや窓を開けて逃げ道を確認
- 1~3分 家族を守る**
 - ・家族の安全を確認
 - ・火元を確認・初期消火
 - ・必需品を手元に用意
 - ・余震に注意
- 5~10分 地域を守る**
 - ・隣近所の安全を確認
 - ・ラジオなどで情報を確認
 - ・電気のブレーカーを切る
 - ・家屋倒壊などのおそれがあれば避難
- 10分~数時間 避難生活では** じんまん
 - ・協力して消火・救出活動
 - ・災害情報、被害情報の収集
 - ・壊れた家には入らない
 - ・避難場所では集団生活のルールを守る

大雨の時は土砂災害に注意

- 雨に注意しよう**
土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。
- 逃げ方を覚えましょう**
土石流は速度が速いため、流れを背にしたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れの方向に対して直角に逃げるようにしましょう。

非常持出品

- 災害に備えて、非常持出品を準備しましょう**
- 非常食品** 3日分の水と食料が目安
- 貴重品** 小銭も意外と役に立つ
- ラジオ** 正確な情報収集が大切
- 救急医薬品** 万一のけが等に備えましょう
- 懐中電灯** 年に一度は、電池のチェックを忘れずに

